

設計概要

- 1. 工事名称 宮沖保育所新築工事
2. 工事場所 千葉県市川市宮沖
3. 地区 地区 住居地区、市街地地区
4. 工事内容 a. 建築工事 RC造、2階建、一部瓦葺
b. 電気設備工事
c. 給排水、給水、ガス、浄化槽設備工事
d. 外構工事
5. 面積 a. 敷地面積 2732.131 m2
b. 建築面積 (約) 1602.793 m2
c. 延床面積 (約) 976.372 m2

1. 共通事項

- 1. 適用範囲 本仕様書及び図面に記載してあることはすべて日本建築学会標準仕様書による。
2. 係員 この仕様書での「係員」とは設計者監督者またはその代理人もしくはその使用する現場係員とし仕様書の記載事項に基づき行った係員の現場代理人に対する指示、承認、検査はすべて監理技師の権限と責任によって行ったものとみなす。
3. 質疑 図面と仕様書との内容に相違ある場合記載のない場合または疑いを生じた場合には所定の質疑書にその旨記入して係員に提出しその指示に従う。
4. 軽微な変更 現場の納り取合せなどの関係で材料の寸法、取付け位置、または取付工法を多少変更あるいはこれによって取付員数を増減するなど軽微な変更は係員の指示によって行う。この場合において請負金額は増減しない。
5. 工程表 工事着工に先立ち工程表とともに仮設建物、足場サン新工事用機械器具設備材料置場などについての施工計画図を作成して指示された部数だけ係員に提出し承認を受ける。
6. 工事費内訳書 工事着工に先立ち工事費内訳書、下請業者名簿、主任技術者証その他係員から指示のあった書類を指示された部数だけ提出する。
7. 施工図 施工に必要な図面は差滞なく作成して係員に提出し承認を受ける。
8. 材料試験 仮設用の材料および特に記載されたもの他本工事に使用する材料および機器類はすべて JIS 規格新築品で官公庁の試験に合格したものとす。

- 9. 見本 係員の指示する材料仕上の程度色あいなどはあらかじめ見本を提出して承認を受ける。
10. 検査 工事進捗検査、材料検査を行うため請負者はその工程に進じた適当な時期に係員に連絡し細部についてはそのつど協議決定する。
11. 請手続 工事の施工に必要な官公庁その他への諸手続きは、請負者の責任において遅滞なく行う。
12. 確認申請 確認申請に必要な手数料に請負者が負担する。
13. 工事報告 工事予定、工事実施報告、職人出勤報告、材料入荷報告、天候等を記載した工事月報に工事写真等を添えて毎月一回原則として3部係員に提出する。
14. 表示板 請負者は係員より指示のあった設計事務所名表示板を作成し指示された場所へ掲げる。
15. 工事写真 カラーキネビネ版にて外部10ヶ所 内部10ヶ所を係員の指示により撮影しアルバムにて2部提出する。
16. 別途工事 別を施工の工事については工程と構造とに門して関係者は事前に綿密な協議を行い円滑な進捗を図る。
17. 完了検査 諸官庁検査完了後下検査及び施工検査を受けるものとする。
18. 補償 本工事に使用する機具類の保証書は速やかに提出すること。施工後施工技術上欠陥による事故を生じた場合は向う一年間無償補修を行う。尚本工事施工に際して生じたる隣家の補償等は請負者において全て行うものとする。

2. 仮設工事

- 1. 敷地確認 工事に先立って測量を行い敷地の高低形状等を確認する。
2. 仮囲 前面道路側に高さ 3.0m以上の仮囲いをして O.P 仕上とする。施主名、設計監理者名は係員の指示により記入する。
3. 仮設建物 本工事敷地内の工事に差支えない安全な場所に係員の承認を得て設置材料置場とする。
4. 係員駐所 A棟 1号とする (約 10m2)

3. 土工事

- 1. 敷地造成 現場指示による。
2. ベンチマーク 表土の表面位置を水田の隅、田んぼの隅 (既設位置)
3. 地盤強 係員の承認を得て建物位置を決定する。
4. 根伐 上記工事完了後設計図に示す高低により根伐を行う。
5. 安全柵 切上、盛上の際に上砂のくずれ防止のため状況に応じて安全設備を設置する。
6. 山留め
7. 埋戻し 建物床下の埋戻し土は根伐土を使用するが粘上分、粘着、粘着等の堆土は埋戻してはならない。埋戻しは係員の指示による。
8. 残土 係員の指示による。
9. 整地 設計図および係員の指示による。

4. 地業及び基礎工事

- 1. 割栗地業 割栗石については砕石を原則としつき固めはロードローラー締めとする。
2. 日つぶし砂利 日つぶし砂利つき固めはロードローラー締めとする。
3. 捨てコンクリート セメント:砂:砂利=1:3:5.5とする。
4. 本一階地業 φ= 地耐力 1
ℓ=
5. 現場地業 φ= 地耐力 1
ℓ=
6. 既成コンクリート杭地業 φ= 400 地耐力 1
ℓ= 22.00
杭打工程 φ= 270-φ 振込時 100

5. 鉄筋コンクリート工事

- 1. 鉄筋丸鋼 JIS G3112 SR24
異形 JIS G3112 丸鋼 5D 30
2. セメント JIS R5210 JIS R5211
JIS R5212 JIS R5213 に規定するA種セメント
小野田・宇部・浅野・徳山セメント及び同等品以上とする。
3. レディミクストコンクリート JIS A5308による
使用セメントはポルトランドセメント生コンクリート製品とし強度 210 kg/cm2以上
4. 現場コンクリート 上記セメントを使用し計量機測合機による機械練りとする。
強度 210 kg/cm2以上とする。
5. 水密コンクリート 材料はセメント、砂、水、減水剤、
6. 軽量コンクリート 軽量コンクリートとし 重量約 1/3 (セメント系)
7. 鉄筋保護コンクリート (ALC) 施工に先立ち取付機別毎の取付工法を含む施工図を作成し係員の承認をうける。旭化成KK、シロックス販売KK、日本イオン工業KK製品同等品以上とする。
8. 試験 特定行政庁より指示のある試験はすべて行う。

6. 鉄骨工事

- 1. 鋼材 構造用鋼材は JIS G3101 SS41
軽鋼丸鋼 JIS G 3150
鋼鉄・鋼鉄・リベット・ボルト等も全て JIS の規定に適合したものを使用する。
川崎製鉄・日本鋼管・八幡製鉄製品同等品以上とする。
2. 塗装 防錆ペイント塗 (油性塗料)
現場溶接をする部分は溶接線から 200mm 以内は塗装しない。
(ボイル油の残留を除く)
3. 加工 施工図及び現寸検査承認後加工する。
4. 溶接 JIS Z3801 に基づいてそれぞれ試験に合格した溶接工により行う。
ボルト HTB E-10T
リベット
5. 建方

7 コンクリートブロック・煉瓦工事

- 1.コンクリートブロック JIS A506とする。
2.モルタル 日地用モルタル調合の場合 セメント：砂=1：2
3.配筋 間仕切の配筋は特記なき限り
4.まぐさ 特記なき限りまぐさは鉄筋コンクリートとする。
5.高さ 1日の積上高は1.2m以内とする。
6.レンガ 普通レンガ JIS R1250
7.コンクリート 施工図作成の上係員の承認を得て施工する。

8 防水工事

- 1.アスファルト防水 アスファルト防水は西日本アスファルト事業協同組合の年保証仕様及び同等品以上とする。
2.モルタル防水 防水剤は日本セメント防水剤製造所、ベストンK K製品同等品以上とする。
3.合成樹脂防水 ARセメントKK、樹脂化工製品同等品以上とする。
4.コーキング ABC商会・積水化学・藤森建材製品同等品以上とする。
5.コンクリートジョイント

9 石およびテラゾー工事

- 1.石 御影石水磨き及び小たき仕上げ
2.テラゾー 見本品により決定 真鍮目地は6mmとする。

10 タイル工事

- 1.タイル 陶磁器タイル JIS A5209の規格以上のもの。
3.浴室 壁、床、天井
4.便所
5.モルタル JIS R5710に規定するセメント使用
6.テラゾー

11 木工事

- 1.材料 使用材は化粧材にあってはA種
2.工法 化粧材 A種
3.寸法 図面記入寸法は全て仕上寸法とする。
4.防霉処理 コンクリート・煉瓦・石・土等に接する部分は全てJIS K2470クレオソート油塗（JIS K2404）とする。

12 屋根工事

- 1.下地 けら板葺きの場合 松・杉のばね厚1.2mm以上
2.亜鉛メッキ鉄板 亜鉛メッキ鉄板は JIS G3302
3.断熱材 JIS H3101による なまし板 厚0.3mm使用。
4.瓦 粘土瓦 JIS A5208 セメント瓦 JIS A5401
5.石綿スレート板 JIS 5403のA大波・中波とする。
6.アスファルトシングル 単層用
7.合成樹脂種を使用する場合は塩化ビニルパイプとする。
8.樋金物 スチール製 V.P.F.B 19x4.5 @900
9.ルーフトレイン 長谷川鉄工所・第一機材製品 同等品以上
10.瓦金物 三晃金物同等品以上
11.長尺折板 三晃金物同等品以上

13 左官工事

- 1.モルタル ベイント下地 布貼下地モルタル塗は金ゴテ磨き仕上とする。
2.リシン吹付 塩化・恒和化学工業製品同等品以上
3.小たき かき落し
4.繊維強化材 富士川建材工業・北城製紙製品同等品以上
5.プラスター 吉野セッコウ・日東石膏・日本プラスター販売製品同等品以上

14 建具工事

- 1.製建具 三機工業・中国産研サッシ製品同等品以上
2.サッシ 田島順三製作所・設速社工業製品同等品以上
3.アルミサッシ 不二サッシ・日軽アルミニウム工業・三協アルミ・昭和機工製品同等品以上
4.木製建具 材種は「建具材の日本農林規格」による。
5.建具金物 KKゴール・日本ドアーチェック・昭和金工工業・製品同等品以上
6.シャッター 三和シャッター・東洋シャッター・鈴木シャッター製品同等品以上
7.扉 日本エアブレーキ・北城電気製品同等品以上
8.金物 熊平金物・富士精工・イトーキ製品同等品以上
9.ブラインド 日本ブラインド工業・立川ブラインド販売製品同等品以上

15 ガラス・プラスチック工事

- 1.板 ガラス 日本板ガラス・旭ガラス・セントラルガラス製品同等品以上
2.強化ガラス 日本板ガラス・旭ガラス製品同等品以上
3.ガラスブロック 岩城ガラス・日本電気硝子製品同等品以上
4.鏡 形状・位置は係員の指示による。
5.ガラスエナメル 三菱樹脂・積水化学工業製品同等品以上とする。
6.プラスチック板 万邦ポリエステル・三菱樹脂製品同等品以上
7.メラミン ポリエステル化 住友ベークライト・松下電工・日立製品同等品以上
8.光ファイバー 三菱レイオン・東芝電気製品同等品以上
9.透明プラスチック 三菱レイオン製品同等品以上
10.プラスチックシート 積水化学工業・三菱レイオン製品同等品以上
11.強化ガラス 日本板ガラス・旭ガラス・セントラル製品同等品以上

16 塗装工事

- 1.塗料 関西ペイント・東亜ペイント・日本ペイント・大日本塗料・神東塗料製品同等品以上
2.塗回数 塗装回数はモルタル部・鉄部・木部とも全て3回塗とする。

17 内装工事

- 1.壁 床 JIS A5001 1級品
表 A 種
裏 光輝緑又は西陣緑
2.フローリングボード フローリングボード A種 1等品 18mm
フローリングボード A種以上とする。
3.床用タイル 田島応用化工・東洋リノリウム・積水化学・松下電工製品同等品以上
アスファルトタイル
ビニルタイル
リノリウムタイル
ゴムタイル
4.床用タイル 同上メーカー
5.天井ボード 日本ハードボード 大建ウオールボード工業製品同等品以上とする。
6.吸音板 日東紡績・日本アスベスト製品同等品以上
7.瓦 野沢セメント・浅野スレート 吉野せつこう製品同等品以上

8.普通合板 松下電工・永大産業製品同等品以上
押込内部φ4mm
厚φ5.5mm
幅φ5.5mmのフランベニヒとする。
その他は全てφ5.5mm使用のこと。

- 9.プリント合板 永大産業・松下電工・中村合板製品同等品以上
10.コンクリートブロック部分のベンチ又は吹付塗装を行う場合下地にカ
ンレイシヤ貼とする。
11.吹付塗料 日本アスベスト・朝日石粉・ABC商會製品同等品以上
12.窓ガラス 富盛産業・小川商店製品同等品以上
13.布 川島織物・住江織物製品同等品以上
14.川島織物・東洋紡・住江織物製品同等品以上 毛絨 使用
15.カーテン 川島織物・住江織物製品同等品以上
付属金物 ビニルカーテン (樹脂製)
東洋・横田金属製品同等品以上
16.日本布ライド・チカワブライド製品同等品以上
17.カーテン
18.ブラインド 明和工業・日本ブラインド製品同等品以上
19.ブラインド 日本ブラインド 万邦ポリエステル 三菱樹脂製品同等品以上
20.カーテン
21.合板
22.カラフル

18 金物工事

- 1.ノンスリップ 中博光商店製品同等品以上
取付金物
2.角金物 黄銅製とする。
コーナーボード
3.金物 φ0.6mm冷間圧延鋼板とする。
4.全面コーティング 全面コーティング 鋼製とする。
長谷川鉄工所・第一機材製品同等品以上とする。
5.鉄筋 φ22.VP
6.鋼受金物 ステンレス製 伊賀製鋼 東洋鋼管
7.階段手摺 設計図参照
ローヤ手摺
ズド手摺
8.ステンレス鋼板は日新製鋼・月星工業同等品以上とする φ1.6mm
9.ステンレス 1.2x40
10.タラップ 設計図参照

- 11.格子 設計図参照
12.天井吊ボルト 9φφ900 鋼面ハンガー付 底部分はホールバー使用
13.金属天井下地 日産式 (豊田重工業) MK式 (近衛金属工業) とする。
14.日本アルミ・日軽アルミ・昭和アルミ製品同等品以上
着色 清巾
15.建物名称文字 屋外文字 (工門印) 鋼板取付
16.屋外階段 屋外文字

19 換気工事

- 1.換気機
2.換気機
3.換気機
4.換気機
5.換気機
6.吊钩 (鋼製) JK型 φ1200 鋼製吊钩板φ400
(鋼製) φ1200x600 鋼製吊钩板φ400
7.流し台 日立化成・オスステンレス・松下電器・サンキュー製品同等品以上
KT-4型 (φ1800) タイム 排水口φ75
8.サンキュー・リンナイ製品同等品以上
9.浴槽 伊賀製鋼 東洋鋼管・ノーリフ・積水化学製品同等品以上
(伊賀製鋼)
10.ステンレス製 ステンレス製 伊賀製鋼 東洋鋼管
11.足洗スノコ (鉄製) 三光クワダ
12.水切ダクト 日立化成 φ1200 ステンレス製 伊賀製鋼 東洋鋼管
13.天井吊ボルト 460角 アルミ棒 中博光商店製品

- 15.排水溝 フタ 鋳鉄製スノコ板 300x600
(新形) フレームφ1000x600
16.天井換気孔 協和金属製品同等品以上
17.換気ガラリ 鋼製文字を含む
(伊賀製鋼)
18.換気扇 松下電器・早川電気・東芝電気製品
(東芝製)
取付枠 36x70 OP211
19.窓 協和金属製品同等品以上
20.換気扇 協和金属製品同等品以上
21.黒板 木枠 大黒板 白出黒板 青出黒板 他同等品以上。
(伊賀製) 2400x1200 (東芝製) 1200x900
(東洋製) 1200x1200 鋼製 (伊賀製) 1200x900 鋼製
(新形) 1200x900 鋼製
22.下足人 伊賀製鋼
23.水栓 伊賀製鋼
24.背割のり 直見入 直見入 直見入 直見入
25.人形 伊賀製鋼
26.レバー 伊賀製鋼
27.ノリ 伊賀製鋼
28.厨房用タイル 伊賀製鋼

20 屋外工事

- 1.屋外階段 鋼製
2.マンホール
3.屋外階段 スタリ
(伊賀製)
4.マンホール
5.砂場
6.マンホール
7.砂場
8.水栓